

「一歩踏み出す経験が、人を育てる」

梅雨の晴れ間に夏の訪れを感じる季節となりました。1学期もまとめの時期を迎えています。この間、生徒たちは教室での学びはもちろん、学校の外へと活動の場を広げ、多くの経験を積み重ねてきました。

3年生は6月10日（水）～12日（金）に修学旅行で京都・奈良を訪れました。梅雨晴れの絶好の天気にも恵まれました。私が印象に残っているのは、生徒たちが「自分たちの旅行」をつくろうとしていた姿です。班別行動では、予定どおりに進まないこともありました。しかし、そのたびに「どうする?」「こちらから行ってみよう」と相談しながら、自分たちで判断し、行動していました。混雑する京都の町中で、仲間に自然に声をかける姿や、互いを気遣う姿も数多く見られました。2年生の鎌倉遠足でも、歴史や文化に触れるだけでなく、公共の場でのマナーや班で協力することの大切さについて実践を通して学びました。

こうした行事の価値は、楽しい思い出をつくることばかりではありません。自ら考え、仲間と対話し、よりよい方法を選びながら行動する経験こそが、生徒たちを大きく成長させます。本校が大切にしている「自己決定」は、このような日々の積み重ねの中で育まれていくものだと考えています。

そして、「総合的な学習の時間」では、探究活動がいよいよ本格的に始まります。

3年生は「綾瀬市の未来」について考えていきます。6月5日（金）・8日（月）に「中学生に伝えたい、一緒に考えてもらいたい」という熱い思いを持った綾瀬市役所職員の方々が教室で講義をしてくださいました。この後3年生は「綾瀬市をよりよくするために」それぞれのテーマの課題に取り組みます。9日（火）には蓼川自治会、大上自治会、学校運営協議会の方々が2年生に「地域の課題」について講義をしてくださいました。2年生は「北の台中学校区を中心とした地域をよりよくするために」という観点をもちながら活動をしていきます。1年生は「職業」について調べていきます。11日（木）には早速様々な職業人が講義をしてくださっています。1年生は「学び方を学ぶ」段階です。活動を通して、どのように調べていくのか、どのようにまとめていくのかを学んでいきます。

教室の外には、教科書だけでは学ぶことのできない課題や魅力が数多くあります。様々な方々との出会いを通して、「自分たちに何ができるだろう」と考え、行動する学びが始まります。

私は、「地域で学び、地域で育つ子どもは、やがて地域を支える大人になる」と考えています。生徒たちには、地域とのつながりの中で、自分の役割や未来について考える機会を大切にしたいと願っています。

＜令和8年度 7月行事予定＞

日	曜	校内行事	清掃
1	水		○
2	木	専門委員会	
3	金		○
4	土		
5	日		
6	月		
7	火		
8	水	3年三者面談①、1・2年教育相談①	○
9	木	3年三者面談②、1・2年教育相談②	
10	金	3年三者面談③、1・2年教育相談③	○
11	土		
12	日		
13	月	3年三者面談④、1・2年教育相談④	
14	火	3年三者面談⑤、1・2年教育相談⑤	
15	水	3年三者面談⑥、1・2年教育相談⑥	○
16	木	給食終了、薬物乱用防止教室	
17	金	終業式、大掃除、学活	○
18	土		
19	日		
20	月	海の日	
21	火	夏季休業開始	
22	水		
23	木		
24	金		
25	土		
26	日		
27	月		
28	火		
29	水		
30	木		
31	金		

授業日数13日

最終下校 18:30